

# 兵庫県のに漁場環境情報 (東播海域 5号)

2022年11月25日発行  
兵庫のに研究所

海域西部において、小型珪藻のキートセロス等が依然確認されますが、発生量は大きく減少していました。海域東部では、コシノディスカス・グラニー、タラシオシラ等の珪藻類が確認されています。窒素は、明石海峡部～二見漁場東部で概ね5  $\mu\text{g at/L}$ 台、二見漁場以西では陸水等の影響が見られる地点を除き、概ね3  $\mu\text{g at/L}$ 台の値でした。

(水温) 漁場内平均18.8 $^{\circ}\text{C}$ 。平年比、昨年比ともに約1.1 $^{\circ}\text{C}$ 高い。(塩分) 平均32.28psu。前回(32.06)より約0.2psu高い。  
(珪藻) 西播地先漁場～東播海域西部におけるキートセロスの発生量は、前回(11/22)調査と比較して大きく減少しており、発生量は少ない状況であった。東播海域東部では、コシノディスカス・グラニー、タラシオシラ等が確認された。明石海峡部の海水の影響が見られる林崎漁場では、コシノディスカス・グラニーがやや多く確認された。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	19.4	18.8	17.7	17.6
窒素	5.3	5.5	6.3	1.5
リン	0.57	0.66	0.60	0.32

(11/22) (11/25)

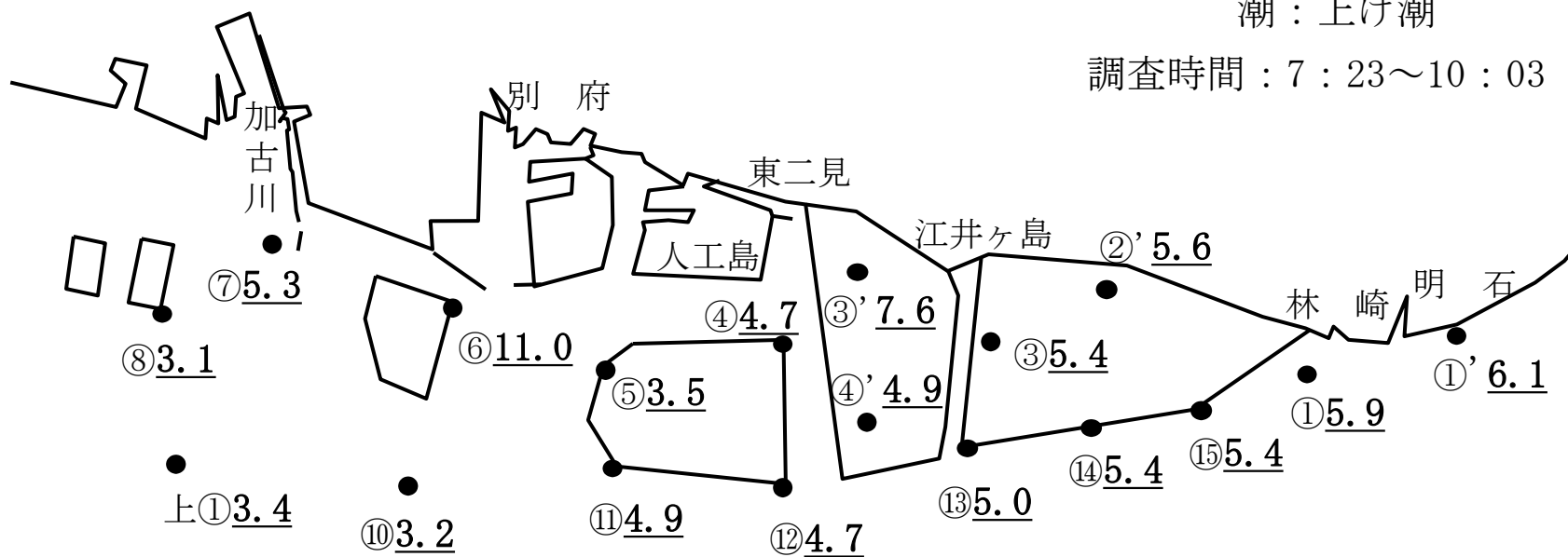
西播地先					
伊保地	水温	18.0 $^{\circ}\text{C}$	伊保沖	水温	18.3 $^{\circ}\text{C}$
	窒素	3.4		窒素	3.1
	リン	0.59		リン	0.62
白浜地	水温	18.2 $^{\circ}\text{C}$	白浜沖	水温	18.2 $^{\circ}\text{C}$
	窒素	3.5		窒素	3.6
	リン	0.61		リン	0.64

2022年11月25日調査

## 栄養塩(窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：7:23～10:03



## 水温図

